

広 報



さくら

第65号

令和7年3月1日発行

発行 小千谷さくら病院

脳神経難病センター

編集 小千谷さくら病院広報委員会

新年の御挨拶

院長 山崎 元義



2025年を迎えるにあたって、私達職員一同は、ご家族の皆様とともに、入院生活を送られているひとりひとりの方に親身になって向き合うべく、心新たにしております。

ご自宅での長い介護生活を引き継いだ「さくら」での入院生活も暮らしの延長です。至らないところや疑問点などありましたら遠慮なくお尋ねください。病院の「窓」は常に開いています。忌憚のないご意見を歓迎いたします。同時に今後も患者様の療養にご協力のほどよろしくお願いいたします。

可能な限り機能維持をはかり、ご希望があれば時には外出外泊ができるようにお手伝いいたします。

病院のスローガンでもある、「自分や家族、友人が利用したい」環境づくりを念頭に、職員とご家族の皆様とともに、良質であたたかい医療を実践していきたいと思っております。

小千谷さくら病院の理念

自分なり家族や友人が利用したい病院づくり

音楽祭月ハロウィンパーティ



焼き芋



1 病棟

大きいさつま芋が取れました。焼き芋にして美味しく頂きました。

2 病棟

11月20日にさくら病院の敷地で採れたさつま芋を、焼き芋にして食べました。芋が大きく、甘い焼き芋でとても大好評でした。



3 病棟

朝早くからじっくり焼いたホクホクの芋をお昼のおやつでいただきました、皆さん大変喜んで召し上がられました。



献立紹介

常食

刻み食

ミキサー食

11月3日(日)文化の日御膳：寿司(刺身)、ポン酢和え、みかん(みかん缶)



12月25日(水)クリスマス：オムライス、ブロッコリーサラダ、苺ショートケーキ(苺ムース)



さくら健康アドバイス

薬の正しい飲み方

世の中には数多くの薬がありますが、それぞれの薬の有効性を生かすには正しい服用方法を守らなくてはなりません。全ての薬は期待する有益な「主作用」と期待しない「副作用」を持ち合わせているため、そのバランスをとって薬の量が決められています。自己判断で調節しないようにしましょう。

薬は通常コップ1杯程度の水で服用します。食道にくっつくことなく胃まで薬を送り込むためです。ミネラルを多く含む硬水やお茶等で飲むと、薬が吸収されなかったり味に影響することがあるため、必ず水道水などでお飲みください。

近年薬には様々な工夫がほどこされています。例えば、少ない水分ですぐに溶けて崩壊する「口腔内崩壊錠 (OD錠)」が続々と発売されています。他にも胃酸により成分が壊れてしまう薬を腸で溶けるようにした腸溶錠や、効果を持続させるため徐々に有効成分を放出する徐放錠、薄い膜で成分を覆って苦味・刺激性・湿気から成分を守るフィルムコート錠もあります。

薬が飲みにくいからといって、自己判断で薬を砕いたり、医師の指示と異なる飲み方をすると十分な効果が得られないばかりか、副作用の危険性もあります。薬に関するご相談は、ぜひ薬局や病院で薬剤師にお声掛け下さい。

薬剤師 五十嵐 誠一



職員紹介

①名前 ②所属職種 ③性格 ④趣味 ⑤ひとこと

さくら病院の新たな仲間です!

①星野 早苗
②2病棟 看護師
③温和
④編み物(モチーフ作成)
⑤看護師になって30年、就活をするとは思っていませんでした。ですが、縁あってさくら病院へ勤務となり定年まで頑張っていこうと思います。よろしくお願いします。

①久保田 実世
②2病棟 看護師
③気が小さく、寂しがりや
④フェルト細工、シュガークラフト、茶道
⑤小千谷総合病院から来ました。病棟業務は3年ぶりで毎日慌ただしく過ごしています。早く仕事を覚えられるように、先輩方に声を掛けながら一つ一つ安全に看護をやっていききたいと思います。

①長屋 由紀子
②1病棟 介護福祉士
③さっぱりしている。よくしゃべります。
④U-NEXTとかYouTubeを観るのが好きです。カラオケも好きです。
⑤年々老いを感じ体力もなくなってきましたが皆さんの足をひっぱらない様頑張ります。よろしくお願いします。

①村山 可奈子
②3病棟 看護師
③まじめだとよく言われますが、何事にも最後まで粘り強く取り組むこと
④散歩、音楽鑑賞
⑤看護師の経験は長いですが新しい職場で覚えることも多くご迷惑をお掛けすることがあると思います。早く業務に慣れるよう精一杯頑張ります。

外来・入院相談案内

外来診察一覧表

診療科	受付時間	月	火	水	木	金	土
脳神経内科	午前8:30~11:30	山崎	出塚	/	出塚	眞野	/
内科	午前8:30~11:30	非常勤	山田	非常勤	/	/	/

※外来の診察に関しましては事前にお問い合わせください。問い合わせ・予約 (代表0258-83-2680)

※診察日は月～金曜日(土日祝日、年末年始休診)

※但し、急患はこの限りではありません。

入院相談案内

医療のこと、介護のこと、福祉のこと何でも相談にのります。

医療ソーシャルワーカーまでご相談下さい。問合せ (地域連携室直通0258-83-0618)

小千谷さくら病院は、新潟県難病医療ネットワークの魚沼医療圏の協力病院です。



小千谷さくら病院
脳神経難病センター

〒947-0041 新潟県小千谷市小栗田2732番地
電話(代表) 0258-83-2680
FAX 0258-83-4416
URL <http://www.sakurahp.com>
E-mail info-01@sakurahp.com